

組合の楽しい便り投稿歓迎します。

ラベルニュース

No476



令和 7 年 9 月号

東京都ラベル印刷協同組合

〒111-0051 東京都台東区蔵前 4-16-4

編集:広報・情報システム化委員会

TEL(3866)4561 FAX(5821)6443

「第2回ラベルフェスタ2025開催」 26社が最新鋭機材を展示 セミナーにも多くの参加者が



康司理事長が「第六十七回
年次大会大阪大会」への参
加をPRしました。

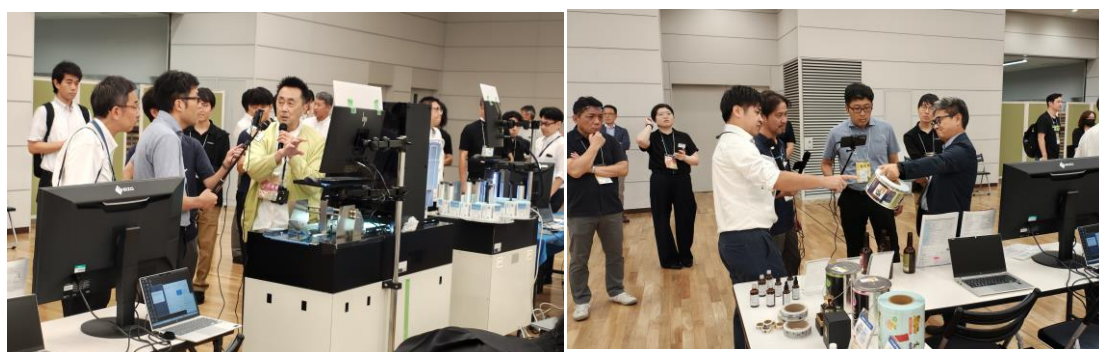
一方、セミナーも十二
時半より開催され、初めに
九州の三森特殊印刷社代表
取締役の三森暢久氏が「九
州シール印刷協同組合・工
場長会報告」と題して、工
場長会発足の経緯や活動内
容について報告を行いました。

三森社長は「二年前に
五代目の工場長会議長に初
の営業畑出身で就任しまし
たが、技術者の集まりの中
で何ができるのかとても不
安でした」と語り、工場長
会がどのような経緯で発足
したのかについてこの二年
間の活動内容について報告
しました。

また、午後三時から
「小さな企業が生き残る商
品開発セミナー」と題して
セメントプロデュースデザ
イン代表取締役社長の金谷
勉氏が、生き残りの方策に
ついて講演を行いました。

同展は「ラベル関連ミ
ニ機材展」として平成十一
年に第一回が開催され平成

三十年に第二十回が開催さ
れましたが、その後コロナ
の影響によって中断され、
昨年三月に名称も「ラベル
フェスタ」と改称され、浜
松町の都立産業会館浜松町
館で再開されました。



出展社各ブースへのブースインタビューはひじょうに好評でした



大阪坂田理事長が年次大会のPRを



各ブースには多くの来場者が



台風がそれたお蔭で天気も回復し、関係者一同胸を撫でおろしました



出展社の中には「印刷機が動かせないので、この点がネックであり、今後の課題、ビデオで紹介ではなかなか難しい」という声や、「開催時期も検討の余地あり」という声もあり、今後の課題として残されました。入場者も二三〇名と前回の三〇〇名よりも少なくなりましたが、これも今年は猛暑だったことや、八月の夏休み中だったことも影響したものと思われ、次回開催の検討課題となりました。

組合役職員講習会が

東京中央会が主催

東京都中小企業団体中央会主催の「組合役職員講習会」は、七月十七日（木）午後二時より、銀座の中小企業会館に於いて開催されました。

同講習会は「理事・監



講演する金谷勉氏(左)と九州の三森暢久氏

事の責任と職務の重要性について」と題して毎年開催されているもので、今回は当組合から北島理事長と本間専務理事が、正札シール組合からも田中理事長、小林、鈴木両副理事長が出席しました。

本社を移転

ウシオ電機(株)

ウシオ電機(株)は七月二十二日付で左記に本社を移転しました。

また今回の移転と同じく同新社屋に移転予定の(株)アドテックエンジニアリングの本社ならびに横浜事業所に分散していた本社機能を集約することにより、シナジーを最大化し更なる企業価値の向上を目指すとしています。

■新住所・〒一〇八〇〇七三 港区三田三の五の十九 住友不動産東京三田ガーデンタワー三一階

■電話・〇三ー五六五七一〇〇〇

■FAX・〇三ー五六五七一〇二〇

二〇二五年版「小規模企業白書」発表 経営力を高める小規模事業者の持続的発展と地域貢献

このほど、中小企業庁 特徴。

から「二〇二五年版中小企業白書」と「二〇二五年版小規模企業白書」が発表されました。今回で十一回目となる「二〇二五年版小規模企業白書」も二部構成となっており、第一部では、令和6年度（二〇二四年度）の小規模事業者の動向について、第二部では、経営力を高める小規模事業者の持続的発展と地域貢献について記載しています。

今回は「小規模企業白書」の第二部を掲載。■**持続的発展**
①個人消費は物価上昇の影響もあり、実質で伸び悩み、消費者マインドも二〇二四年三月から低下傾向。小規模事業者は、中規模企業に比べて、事業規模や商圏が小さいため、顧客のニーズを掴むために、「希少価値・プレミアム感」や「地域資源・文化の活用」などの観点で差別化している割合が比較的高いことが

高く経営を見直しながら自走化を目指すこと重要。

②販路拡大や人材確保といった課題に対応するためには、自社の強みや顧客ターゲットを明確にした上で差別化を意識して取り組んでいくことが重要。実際に、小規模事業者では売上増加や予定人数の採用に効果が出ている可能性。

③経営計画を策定した小規模事業者は様々な効果を実感している。計画の策定は、自社の経営状況を把握するだけでなく、その策定過程が、差別化に向けた自社の強みや弱みを理解するきっかけにもなっていると考えられる。

④策定した経営計画を活用して事業を振り返ることも経営改善に効果的。実際に、経営計画に対する実績の評価や計画の見直しを行っている小規模事業者では収益向上している割合は

業者の経営相談に対応し、課題解決・経営力の向上などを手助けする支援機関は重要な存在。

②外部環境変化のスピードが速まる中、経営者が抱える経営課題は複雑・多様化している。足下では過半数の支援機関で相談員が不足しており、特に地方圏では顕著。支援機関においては対応力強化・人手不足解消が課題。

③支援の質の維持・向上に向けては、自機関の能力開発だけでは限界がある。足りないリソースを補い合う「連携」が重要。

④連携している支援機関等では経営課題を解決できる割合も高く、適切な連携先を見つけて協力していることが支援機関全体の支援力の底上げにつながる。連携の促進に当たっては連携の仕組みづくりや他機関への理解を深めることが課題。

中小企業白書の全文については、中小企業庁のホームページをご覧ください。

[https://www.chusho.](https://www.chusho.meti.go.jp/)

■**支援機関**
①中小企業・小規模事

[https://www.chusho.](https://www.chusho.meti.go.jp/)

補助金がさらに使い易く 新たに「カタログ注文型」が 賃上げを目的とした補助金

（カタログ）から選んで導入し、販売事業者と共同で「労働生産性、年平均成長率3%向上」を目指す事業計画に取り組むものが対象です。

特徴としては

①対象製品のリスト（カタログ）に登録された汎用製品から事業課題に合わせて省力化製品を選択できます。

②申請手続きが簡単で、申請から交付決定まで最短一か月、随時公募受付のためいつでも申請が可能です。

③省力化製品の「販売事業者」が、省力化製品の導入と補助金申請・手続きをサポートします。

これによって「販売事業者」の選択肢が広がり、より使い易くなりました。

カタログ注文型補助金とは、IoTやロボットなどの付加価値向上や生産性向上に効果的な汎用製品を「製品カタログ」から選択導入することで、中小企業等の付加価値や生産性の向上、さらには賃上げにつなげることを目的とした補助金です。

これ以外にも事業内容に合わせて多様な設備やシステムが導入できる従来の「一般型」もあります。問い合わせは左記までお願いします。

<http://shoryokuka.smrj.go.jp>

電話

0570・09

製品を対象製品のリスト

9・660

従業員数	補助率	補助上限額	大幅な賃上げを行う場合
5名以下	1/2 以下	200万円	300万円
6～20名		500万円	750万円
21名以上		1,000万円	1,500万円

※各申請における補助額の合計が補助上限額に達するまでは、複数回の応募・交付申請が可能です。

補助上限額がアップする【大幅賃上げ特例】の適用要件
事業終了時に①給与支給総額+6%以上かつ、②事業場内最低賃金+45円以上とする計画を策定し申請する必要があります。
※上記①、②のいずれか一方でも未達の場合、補助額の減額となります。

**補助対象
(カタログ掲載)
製品の
カテゴリ例 ▶**

どんどん追加中!

清掃ロボット
 券売機
 無人搬送車 (AGV・AMR)
 オートラベラー
 5軸制御マシニングセンタ

スチームコンベクションオーブン
 配膳ロボット
 測量機
 印刷用インキ自動計量装置
 バランス装置

サービス業から製造業まで、様々な業種向けの製品をラインアップ!

※一部の省力化製品は、置き換えであっても申請可能です。

第六七回年次大会

大阪で開催されます

全日本シール印刷協同組合連合会主催の「第六十七回年次大会大阪大会」は、十月二十四日（金）二「シエラン都ホテル大阪」に於いて開催されます。

今回は「大阪シールの陣いのち輝く未来の業界のデザイン」をテーマに、シール印刷大阪府協同組合の担当で、翌日には「吉本新喜劇鑑賞」と「宝塚ゴルフ倶楽部」での懇親ゴルフコンペが予定されています。まだお申し込みでない方はお急ぎください。



シェラトン都ホテル大阪

■脳梗塞とは

脳梗塞と聞くとまず初めに浮かぶのは、右や左の半身が麻痺してしまう恐ろしい病気だという事です。脳梗塞とは、脳を栄養する動脈の血行不良により、酸素や栄養を受けている神経細胞が死ぬことでさまざまな

IAは脳梗塞の前触れ発作ともいわれ、たとえ完全に元に戻ったとしても直ちに原因を明らかにし、脳梗塞への移行を阻止すべき病気です。

かつて脳卒中の大部分は“脳出血”が占めていましたが、近年は逆転し“脳梗塞”が上回るようになりました。その理由として、高血圧対策の普及と生活習慣の変化による糖尿病や脂質異常症の増加が考えられます。

■脳梗塞のタイプは

脳梗塞の原因には次の三つがあります。

①ラクナ梗塞

脳の細い血管が詰まることで起こります。

②アテローム血栓性脳梗塞

比較的太い血管が動脈硬化により詰まることで起こります。

③心原性脳塞栓症

一時的に血管が詰まる一過性脳虚血発作TIAは、二四時間以内に完全に元の状態に戻るため後遺症を残すことがなく、脳梗塞とは区別されます。しかし、T

向がありました。脂質異常症や糖尿病の増加に伴い、アテローム血栓性梗塞が増えています。また、高齢化に伴い心房細動の患者さんが増加しているため、心原性脳塞栓も増えています。

■脳梗塞のリスクとは

脳梗塞は加齢、男性、脳梗塞の家族歴など、修正困難なリスクファクター（危険因子）のほかに以下のようないかなる修正可能な危険因子がありますので、これらの因子を是正することが大切です。

高血圧

糖尿病

脂質異常症（高コレステロール血症、高トリグリセリド血症）

心房細動

喫煙

慢性腎臓病

肥満

運動不足

大量の飲酒

過剰な塩分摂取

ストレス

食生活の欧米化（メタボリックシンドローム）

■脳梗塞の症状

脳梗塞は突然発症します。その多くは片麻痺や感覚障害など生活に支障をきたす重大な後遺症を残すことがあり、最悪の場合には命に関わる事態になりますので、直ちに対応して後遺症を最小限にすることが極めて重要です。

そのためには初期症状を知って、直ちに緊急受診行動をとることができるようしておくことが大切です。

発症から一分でも早く脳卒中の対応が可能病院にたどり着くことが、脳卒中から助かる第一歩です。

特に症状が軽い場合は、「この程度で受診しては大げさではないか？」という思いで受診行動が遅れて治療の機会を失いがちです。

いざというときのために「脳卒中は『顔・腕・こ」とば』で『すぐ受診』のポイントを覚えて、直ちに受診行動がとれるよう心がけましょう。

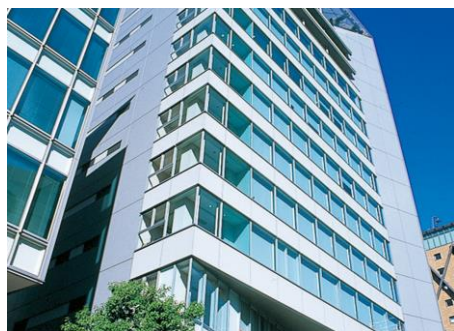
【参考資料】

<https://medicalnote.jp/diseases/>

リnetteック(文京区小石川一の一の一) 3868・7733)は、製品の表面基材に再生PET樹脂を100%使用したウインドーフイルムの日射調整タイプを新たにラインアップ。七月一四日から販売を開始しています。

当社では窓ガラス全面に貼ることで遮熱や防犯、防虫といった多彩な効果を発揮する各種ウインドーフイルム「WINCOS」ブランドで展開しています。環境への意識が一層高まる中、昨年十二月にはフイルムの表面機材

再生PET樹脂を100%使用した
ウインドーフイルム日射調整タイプ
紫外線も99%以上カット



今回発売するのは、高い透明性を保ちながら日射熱による暑さを和らげる日射調整タイプのウインドーフイルムです。

同フイルムの主な特徴としては、建物の窓ガラス全面に貼ることで、高い透明性を保ちながら日射熱による暑さを和らげる日射調整タイプのウインドーフイルムです。熱エネルギーの高い近赤外線域を中心に、窓から入る日射の透過率を約五七%に低減し、日射熱を和らげて暑さ対策に貢献します。

規格は次の三種類
970mm 幅×50m 巻き、
1,250mm 幅×50m 巻き、
1,550mm 幅×30m 巻き

ウインコス の建物用ウインドーフイルムの開発は、省エネかつ快適な空間づくりからスタートし、窓の安全性を高めるというニーズの変化に対応してきました。安全面に関わる製品であるからこそ、確かなデータを集めるために数々の実験を行い、開発から製造までを自社で責任を持って管理できる体制を構築。安心と安全を追求しています。